



BNY MELLON
ASSET MANAGEMENT

**メロン世界新興国
ソブリン・ファンド**
(愛称：育ち盛り)

追加型投信／海外／債券

運用報告書

第8作成期

第42期(決算日：2010年12月17日)

第43期(決算日：2011年1月17日)

第44期(決算日：2011年2月17日)

第45期(決算日：2011年3月17日)

第46期(決算日：2011年4月18日)

第47期(決算日：2011年5月17日)

受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「メロン世界新興国ソブリン・ファンド(愛称：育ち盛り)」は、2010年12月17日に第42期、2011年1月17日に第43期、2011年2月17日に第44期、2011年3月17日に第45期、2011年4月18日に第46期、2011年5月17日に第47期決算を行いました。ここに、作成期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内2-1-1 明治生命館6階

〈運用報告書に関するお問い合わせ先〉

ドキュメンテーション部

電話番号：03-5288-6467

受付時間：営業日の9：00～17：00

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	主としてメロン世界新興国ソブリン・マザーファンド受益証券への投資を通じ、新興国が発行した国債等(主として、現地通貨建てとしますが、米国ドル建ておよびユーロ建ての国債等も含みます。)に投資することにより、安定的な収益確保を図るとともに、信託財産の中長期的に着実な成長を目指して運用を行うことを基本とします。	
主要運用対象	メロン世界新興国ソブリン・ファンド(ベビーファンド)	メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド(マザーファンド)	新興国の政府、政府機関もしくは企業の発行する債券(エマージング・マーケット債券)を主要投資対象とします。(主として、現地通貨建てとしますが、米国ドル建ておよびユーロ建ての国債等も含みます。)
組入制限	ベビーファンドの組入上限比率	<ul style="list-style-type: none"> マザーファンド受益証券及び外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
	マザーファンドの組入上限比率	<ul style="list-style-type: none"> 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	毎決算時(毎月17日。ただし、休業日のときは翌営業日)に、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

■最近5作成期の運用実績

決算期		基準価額			JPモルガンGBI-EM Diversified 指数(円ベース)		債券 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
		(分配)	税込み 分配金	期 中 騰落率	期 中 騰落率				
		円	円	%		%	%	%	百万円
第4 作成期	18期(2008年12月17日)	6,294	50	△ 0.7	140.35	△ 0.4	96.1	—	44,388
	19期(2009年1月19日)	6,341	50	1.5	140.59	0.2	96.8	—	44,476
	20期(2009年2月17日)	6,019	50	△ 4.3	135.52	△ 3.6	95.8	—	41,250
	21期(2009年3月17日)	6,558	40	9.6	148.02	9.2	97.1	—	43,845
	22期(2009年4月17日)	7,099	40	8.9	160.49	8.4	96.8	—	46,010
	23期(2009年5月18日)	6,907	40	△ 2.1	158.68	△ 1.1	95.8	—	44,090
第5 作成期	24期(2009年6月17日)	7,179	40	4.5	165.05	4.0	95.8	—	44,722
	25期(2009年7月17日)	7,159	40	0.3	163.94	△ 0.7	96.3	—	43,501
	26期(2009年8月17日)	7,409	40	4.1	171.07	4.4	96.4	—	44,138
	27期(2009年9月17日)	7,365	40	△ 0.1	170.93	△ 0.1	95.6	—	42,272
	28期(2009年10月19日)	7,515	45	2.6	175.03	2.4	96.2	—	40,321
第6 作成期	29期(2009年11月17日)	7,442	45	△ 0.4	174.93	△ 0.1	95.5	—	41,300
	30期(2009年12月17日)	7,316	45	△ 1.1	172.62	△ 1.3	95.4	—	43,885
	31期(2010年1月18日)	7,503	45	3.2	179.20	3.8	95.3	—	47,534
	32期(2010年2月17日)	7,259	50	△ 2.6	174.24	△ 2.8	96.1	—	47,600
	33期(2010年3月17日)	7,498	50	4.0	181.33	4.1	96.7	—	52,232
	34期(2010年4月19日)	7,737	50	3.9	189.43	4.5	96.5	—	58,339
	35期(2010年5月17日)	7,381	50	△ 4.0	181.27	△ 4.3	96.4	—	57,455
第7 作成期	36期(2010年6月17日)	7,199	50	△ 1.8	179.23	△ 1.1	96.0	—	57,530
	37期(2010年7月20日)	6,939	50	△ 2.9	173.24	△ 3.3	96.3	—	56,669
	38期(2010年8月17日)	6,981	50	1.3	177.67	2.6	96.4	—	58,193
	39期(2010年9月17日)	7,111	50	2.6	182.28	2.6	96.7	—	60,290
	40期(2010年10月18日)	7,050	50	△ 0.2	183.07	0.4	96.4	—	61,559
第8 作成期	41期(2010年11月17日)	6,949	50	△ 0.7	180.74	△ 1.3	96.8	—	61,194
	42期(2010年12月17日)	6,873	50	△ 0.4	180.71	0.0	96.4	—	61,476
	43期(2011年1月17日)	6,834	50	0.2	180.54	△ 0.1	95.7	—	61,620
	44期(2011年2月17日)	6,809	50	0.4	182.15	0.9	95.6	—	61,833
	45期(2011年3月17日)	6,431	50	△ 4.8	175.80	△ 3.5	97.0	—	59,163
	46期(2011年4月18日)	6,965	50	9.1	189.94	8.0	97.2	—	65,116
	47期(2011年5月17日)	6,705	50	△ 3.0	184.84	△ 2.7	96.1	—	64,474

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

(注4) ベンチマーク(JPモルガンGBI-EM Diversified指数(円ベース))は、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指数を用いております。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		JPモルガンGBI-EM Diversified 指数(円ベース)		債 券 組入比率	債 券 先物比率
			騰 落 率		騰 落 率		
第42期	(期 首)2010年11月17日	円	%				
		6,949	—	180.74	—	96.8	—
	11月末	6,828	△ 1.7	177.49	△ 1.8	96.8	—
第43期	(期 末)2010年12月17日	6,923	△ 0.4	180.71	0.0	96.4	—
	(期 首)2010年12月17日	6,873	—	180.71	—	96.4	—
	12月末	6,704	△ 2.5	177.39	△ 1.8	97.0	—
第44期	(期 末)2011年 1月17日	6,884	0.2	180.54	△ 0.1	95.7	—
	(期 首)2011年 1月17日	6,834	—	180.54	—	95.7	—
	1月末	6,666	△ 2.5	177.66	△ 1.6	96.5	—
第45期	(期 末)2011年 2月17日	6,859	0.4	182.15	0.9	95.6	—
	(期 首)2011年 2月17日	6,809	—	182.15	—	95.6	—
	2月末	6,656	△ 2.2	178.30	△ 2.1	96.5	—
第46期	(期 末)2011年 3月17日	6,481	△ 4.8	175.80	△ 3.5	97.0	—
	(期 首)2011年 3月17日	6,431	—	175.80	—	97.0	—
	3月末	6,860	6.7	185.01	5.2	97.1	—
第47期	(期 末)2011年 4月18日	7,015	9.1	189.94	8.0	97.2	—
	(期 首)2011年 4月18日	6,965	—	189.94	—	97.2	—
	4月末	6,976	0.2	191.16	0.6	97.0	—
	(期 末)2011年 5月17日	6,755	△ 3.0	184.84	△ 2.7	96.1	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

(注4) ベンチマーク(JPモルガンGBI-EM Diversified指数(円ベース))は、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指数を用いております。

■市場概況

当作成期の現地通貨建て新興国債券市場は上昇しました。現地通貨建て新興国債券指数である JP モルガン GBI-EM Diversified 指数(米ドルベース)のパフォーマンスは、米国国債(シティグループ米国債5年指数)を上回りましたが、高利回り社債(シティグループ米国ハイ・イールド債指数)、米国株式(S&P500)を下回るパフォーマンスとなりました。

世界経済の回復基調が投資家のリスク許容度を高め、当初は株式市場へ資金が向かいました。しかし、年明け以降は中東情勢の混迷が深まったため、投資家の債券市場への選好姿勢が強まり新興国債券も上昇しました。

中東・北アフリカ情勢の混迷化や、東北地方太平洋沖地震とそれに伴う福島原発事故による影響から世界的な景気回復期待が後退したことを背景に、3月以降、多くの債券市場の利回りが低下しました。年初数週間にわたって資金が流出していた新興国債券市場にも資金が向かい堅調な展開となりました。インフレ懸念の継続から、新興国の各国中央銀行による利上げが行なわれている一方で、新興国債券市場への豊富な資金流入によって債券利回りの過度な上昇が抑えられている状況となりました。

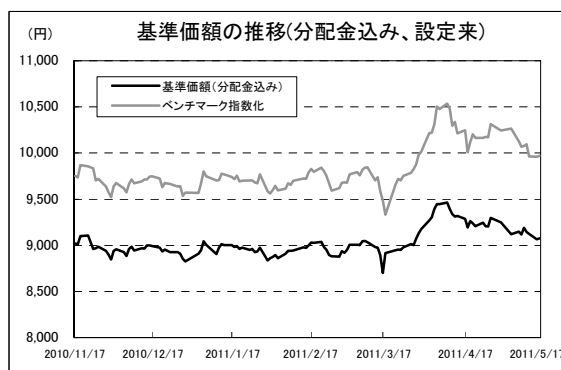
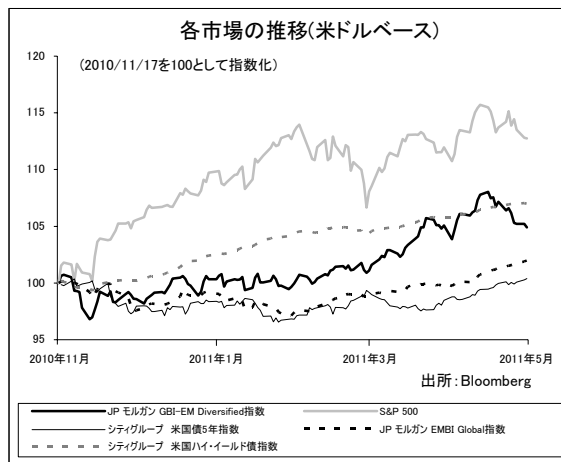
また、当作成期は米ドルが利上げ期待の高まったユーロに対して下落しました。一方で、新興国通貨は対円で概ね底堅く推移しました。

■運用概況

当ファンドの基準価額は、当作成期末時点においては、7,005円(分配金込み)と、56円の上昇となり、作成中の騰落率は0.81%の上昇となっております。

なお当作成期中の収益分配については、毎月収益分配を行いました。分配金の金額は、保有債券からの利息収入を主な原資とし、2010年12月17日に50円、2011年1月17日に50円、2011年2月17日に50円、2011年3月17日に50円、2011年4月18日に50円、2011年5月17日に50円と6回にわたり、計300円お支払いいたしました。収益分配に充てなかった留保益につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用致しました。

当ファンドはメロン世界新興国ソブリン・マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の債券への投資を行います。



※ベンチマーク(JP モルガン GBI-EM Diversified 指数(円ベース))は、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指数を用いております。

出所: BNY メロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社

■運用経過

ファンドの当作成期間のリターンは 0.81%の上昇となりました。現地通貨建て新興国債券指数の JP モルガン GBI-EM Diversified 指数は 4.91%上昇し、円は米ドルに対して 2.89%上昇(円高米ドル安)しました。

マザーファンドの通貨配分ではグローバル経済の回復により恩恵を受けることが見込まれるメキシコ・ペソ、ロシア・ルーブルなどをベンチマーク比高めに保有しました。

一方で割高感のあるブラジル・レアルやペルー・新ソル(ペルーヌエボソル)や成長見通しで劣後するハンガリー・フォリントなどについては、ベンチマーク比低めの配分としています。

オーバーウェイトとしているメキシコ・ペソ、ロシア・ルーブルは堅調に推移しパフォーマンスに寄与する一方で、アンダーウェイトとしているハンガリー・フォリントやブラジル・レアルは堅調な推移となったため、パフォーマンスへはマイナスの寄与となりました。

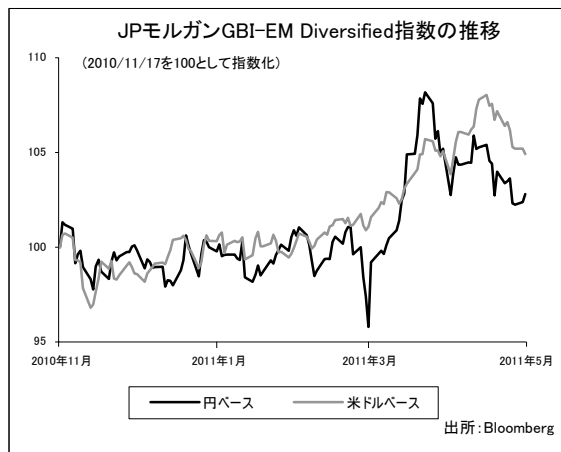
債券については、割高感のあるブラジルやエジプトなどを概ねベンチマーク比低めの組入れとしましたが、ブラジル、エジプトともに堅調に推移したためマイナスと寄与となりました。

■今後の見通し

世界経済の回復基調は継続しており、投資家のリスク選好姿勢が高まる中、現地通貨建て新興国債券は今後も魅力的な投資対象と考えます。新興国は先進国を上回る経済成長を今後も遂げていくと考えられ、新興国への資金流入は今後も継続する展開を予想しております。

各国の中央銀行は引き続きインフレ抑制のため政策金利の引き上げを進めると考えており、投資対象先としても利上げ期待のある新興国の通貨を選好しています。新興国の経済成長は、当面、先進国を上回ることが見込まれ、その成長格差が海外直接投資と有価証券投資双方からの資金流入を促す要因となっています。こうしたことを背景に、現地通貨建て債券市場は、投資家にとって引き続き魅力的な投資先になると考えています。世界景気の失速が一部で懸念されており、先進諸国内でのソプリリスクに対する懸念などから市場の変動性が高まっています。資金流入の動きなどを背景に、新興国通貨の堅調な推移が見込まれます。また、新興国における資本流入規制の導入が相次いでいますが、これらは自国通貨のボラティリティを抑制することが目的であり、通貨安を誘導することが目的ではないと考えています。相対的に高い利回り水準を背景に、新興国現地通貨建て債券市場は今後も堅調な展開を予想します。

マザーファンドの運用を担当するスタンディッシュ社では、各国のインフレ動向などの経済情勢や資金流入動向、またこれらに対する各国政府の政策対応などに十分に注意を払いながら今後も運用を行って参ります。



■1万口(元本10,000円)当たりの費用明細

項 目	第42期～第47期
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 銀 行)	58円 (30) (26) (2)
(b) 保 管 費 用 等	9円
合 計	67円

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率

(b) 保管費用等は、各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 保管費用等は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。また、保管費用等には監査報酬等が含まれております。

■親投資信託の設定、解約状況(自 2010年11月18日 至 2011年5月17日)

決 算 期	第 42 期 ~ 第 47 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド	千口 5,925,959	千円 5,760,617	千口 3,619,327	千円 3,500,748

(注) 単位未満は切り捨てです。

■親投資信託の主要な売買銘柄(自 2010年11月18日 至 2011年5月17日) 公社債

第 42 期 ~ 第 47 期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
14% TURKEY GOVT BO 09/12(トルコ)	5,830,517	9% MBONO 12/22/11(メキシコ)	1,445,067
16% TURKEY GOVERNMENT 03/12(トルコ)	1,472,251	8% HGB 02/12/2015(ハンガリー)	906,762
9.5% MBONO 12/18/2014(メキシコ)	895,655	8.75% EGYPT 07/12(エジプト)	814,402
4.95% PHILIPPINES 1/21(フィリピン)	872,173	6.25% POLGB 10/24/2015(ポーランド)	616,408
5.75% POLGB 09/22(ポーランド)	665,868	5.125% THAILAND 03/18(タイ)	467,364
13.5% SAGB 09/15/2015(南アフリカ)	622,835	5.75% POLGB 09/22(ポーランド)	154,502
7.85% RUSSIA-EUROBO 3/18(ロシア)	532,491	10.5% SAGB 12/21/2026(南アフリカ)	149,512
10% MEXICAN BONOS 11/36(メキシコ)	436,378	11.3% RUSSIAN CLN 10/12(アメリカ)	124,798
10% TURKEY GOVT BO 2/12(トルコ)	428,353	8.2% PERUGB 08/12/2026(ペルー)	122,695
9.85% COLOMBIA REP(コロンビア)	366,418	8% MEXICAN BONOS 12/13(メキシコ)	65,179

(注) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

■利害関係人との取引状況等(自 2010年11月18日 至 2011年5月17日)

期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■親投資信託残高

(2011年5月17日現在)

	第7作成期末 (第41期末)	第8作成期末(第47期末)	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド	63,759,837	66,066,469	64,414,807

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨てです。

メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド全体(66,870,805千口)の組入資産につきましては、マザーファンドに関する記載の、組入資産の明細(外国(外貨建)公社債種類別、外国(外貨建)公社債銘柄別)をご参照ください。

また、直物為替先渡取引の残高につきましては、同じくマザーファンドに関する記載の、直物為替先渡取引をご参照下さい。

■特定資産の価格等の調査

当作成期末(2011年5月17日)において、当ファンドが主要投資対象とする「メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド」で行った取引のうち、投資信託及び投資法人に関する法律により特定資産の価格等の調査が必要とされる資産の取引については、あずさ監査法人へその調査を委託しました。

当作成期において該当した取引は、直物為替先渡取引(176件)であり、当該取引については、当該監査法人から調査報告書を受領しております。

■投資信託財産の構成

(2011年5月17日現在)

項 目	第8作成期末(第47期末)	
	評 価 額	比 率
	千円	%
メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド	64,414,807	98.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	729,831	1.1
投 資 信 託 財 産 総 額	65,144,638	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てです。

(注2) メロン世界新興国ソブリン・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建て純資産(64,549,647千円)の投資信託財産総額(66,833,807千円)に対する比率は96.6%です。

(注3) 外貨建て資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=81.01円、1アルゼンチンペソ=19.85円、1メキシコペソ=6.89円、1ブラジルレアル=49.66円、100チリペソ=17.18円、100コロンビアペソ=4.45円、1ペルーヌエボソル=29.35円、1ユーロ=114.69円、1トルコリラ=50.96円、100ハンガリーフォリント=42.85円、1ポーランドズロチ=29.13円、1ロシアルーブル=2.88円、1マレーシアリンギット=26.61円、1タイバーツ=2.67円、1フィリピンペソ=1.87円、1南アフリカランド=11.62円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2010年12月17日)、(2011年1月17日)、(2011年2月17日)、(2011年3月17日)、(2011年4月18日)、(2011年5月17日)現在

項 目	第42期末	第43期末	第44期末	第45期末	第46期末	第47期末
(A) 資 産	62,082,539,375円	62,263,067,860円	62,428,672,408円	59,833,446,191円	65,764,293,020円	65,144,638,930円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	184,168,567	120,779,135	65,071,378	277,136,485	246,641,964	236,494,733
メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド(評価額)	61,422,037,262	61,562,703,969	61,777,878,392	59,106,589,475	65,058,843,100	64,414,807,567
未 収 入 金	476,333,294	579,584,591	585,722,549	449,719,852	458,807,619	493,336,307
未 収 利 息	252	165	89	379	337	323
(B) 負 債	605,988,059	642,622,532	594,958,262	669,835,269	647,448,406	670,600,538
未 払 収 益 分 配 金	447,263,923	450,856,559	454,068,182	459,996,323	467,439,193	480,757,751
未 払 解 約 金	71,010,700	101,091,728	50,309,832	127,527,692	83,164,261	100,170,582
未 払 信 託 報 酬	87,282,966	90,234,676	90,140,679	81,898,982	96,396,284	89,250,689
そ の 他 未 払 費 用	430,470	439,569	439,569	412,272	448,668	421,516
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	61,476,551,316	61,620,445,328	61,833,714,146	59,163,610,922	65,116,844,614	64,474,038,392
元 本	89,452,784,610	90,171,311,825	90,813,636,495	91,999,264,682	93,487,838,717	96,151,550,288
次 期 繰 越 損 益 金	△27,976,233,294	△28,550,866,497	△28,979,922,349	△32,835,653,760	△28,370,994,103	△31,677,511,896
(D) 受 益 権 総 口 数	89,452,784,610口	90,171,311,825口	90,813,636,495口	91,999,264,682口	93,487,838,717口	96,151,550,288口
1万口当たり基準価額(C/D)	6.873円	6.834円	6.809円	6.431円	6.965円	6.705円

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(貸借対照表関係)

(注1) 当ファンドの第42期首元本額は88,058,605,595円、第42～47期中追加設定元本額は13,746,013,819円、第42～47期中一部解約元本額は5,653,069,126円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第42期0.6873円、第43期0.6834円、第44期0.6809円、第45期0.6431円、第46期0.6965円、第47期0.6705円です。

■損益の状況

第42期(自2010年11月18日 至2010年12月17日) 第45期(自2011年2月18日 至2011年3月17日)
 第43期(自2010年12月18日 至2011年1月17日) 第46期(自2011年3月18日 至2011年4月18日)
 第44期(自2011年1月18日 至2011年2月17日) 第47期(自2011年4月19日 至2011年5月17日)

項 目	第42期	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期
	円	円	円	円	円	円
(A)配 当 等 収 益	2,564	2,840	3,442	5,189	6,487	5,575
受 取 利 息	2,564	2,840	3,442	5,189	6,487	5,575
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△ 142,582,084	196,123,741	328,780,050	△ 2,920,251,276	5,411,490,230	△ 1,891,955,497
売 買 益	3,436,473	213,582,854	351,383,289	6,905,899	5,470,053,743	5,899,354
売 買 損	△ 146,018,557	△ 17,459,113	△ 22,603,239	△ 2,927,157,175	△ 58,563,513	△ 1,897,854,851
(C)信 託 報 酬 等	△ 87,713,436	△ 90,674,245	△ 90,580,248	△ 82,311,254	△ 96,844,952	△ 89,672,205
(D)当期損益金(A+B+C)	△ 230,292,956	105,452,336	238,203,244	△ 3,002,557,341	5,314,651,765	△ 1,981,622,127
(E)前期繰越損益金	△12,014,754,145	△12,623,277,773	△12,770,718,756	△12,787,230,666	△15,992,915,281	△10,998,180,985
(F)追加信託差損益金	△15,283,922,270	△15,582,184,501	△15,993,338,655	△16,585,869,430	△17,225,291,394	△18,216,951,033
(配当等相当額)	(827,200,764)	(842,503,278)	(791,568,452)	(815,543,878)	(807,786,961)	(807,380,110)
(売買損益相当額)	(△16,111,123,034)	(△16,424,687,779)	(△16,784,907,107)	(△17,401,413,308)	(△18,033,078,355)	(△19,024,331,143)
(G)計 (D+E+F)	△27,528,969,371	△28,100,009,938	△28,525,854,167	△32,375,657,437	△27,903,554,910	△31,196,754,145
(H)収 益 分 配 金	△ 447,263,923	△ 450,856,559	△ 454,068,182	△ 459,996,323	△ 467,439,193	△ 480,757,751
次期繰越損益金(G+H)	△27,976,233,294	△28,550,866,497	△28,979,922,349	△32,835,653,760	△28,370,994,103	△31,677,511,896
追加信託差損益金	△15,283,922,270	△15,647,378,360	△15,993,338,655	△16,612,273,219	△17,261,845,139	△18,384,831,640
(配当等相当額)	(835,036,733)	(785,968,742)	(801,407,388)	(794,920,135)	(785,004,790)	(653,925,874)
(売買損益相当額)	(△16,118,959,003)	(△16,433,347,102)	(△16,794,746,043)	(△17,407,193,354)	(△18,046,849,929)	(△19,038,757,514)
分 配 準 備 積 立 金	56,329,975	51,268	129,321,813	170,414	223,922	270,861
繰 越 損 益 金	△12,748,640,999	△12,903,539,405	△13,115,905,507	△16,223,550,955	△11,109,372,886	△13,292,951,117

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注4) 分配金の計算過程

第42期計算期間末における費用控除後の配当等収益(343,283,535円)、費用控除後の有価証券等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(835,036,733円)および分配準備積立金(160,310,363円)より分配対象収益は1,338,630,631円(10,000口当たり149円)であり、うち447,263,923円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

第43期計算期間末における費用控除後の配当等収益(329,690,369円)、費用控除後の有価証券等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(851,162,601円)および分配準備積立金(56,023,599円)より分配対象収益は1,236,876,569円(10,000口当たり137円)であり、うち450,856,559円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

第44期計算期間末における費用控除後の配当等収益(583,339,256円)、費用控除後の有価証券等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(801,407,388円)および分配準備積立金(50,739円)より分配対象収益は1,384,797,383円(10,000口当たり152円)であり、うち454,068,182円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

第45期計算期間末における費用控除後の配当等収益(306,426,315円)、費用控除後の有価証券等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(821,323,924円)および分配準備積立金(127,336,633円)より分配対象収益は1,255,086,872円(10,000口当たり136円)であり、うち459,996,323円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

第46期計算期間末における費用控除後の配当等収益(430,941,376円)、費用控除後の有価証券等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(821,558,535円)および分配準備積立金(167,994円)より分配対象収益は1,252,667,905円(10,000口当たり133円)であり、うち467,439,193円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

第47期計算期間末における費用控除後の配当等収益(312,926,322円)、費用控除後の有価証券等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(821,806,481円)および分配準備積立金(221,683円)より分配対象収益は1,134,954,486円(10,000口当たり118円)であり、うち480,757,751円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

●当作成期の分配金のお知らせ

決算期	第42期 (2010年12月17日)	第43期 (2011年1月17日)	第44期 (2011年2月17日)	第45期 (2011年3月17日)	第46期 (2011年4月18日)	第47期 (2011年5月17日)
1万口当たり分配金(税込み)	50円	50円	50円	50円	50円	50円
分配金落ち後基準価額	6,873円	6,834円	6,809円	6,431円	6,965円	6,705円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始します。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日の基準価額に基づいて、税引後無手数料でみなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

第42期～第47期の分配金(税込み)はそれぞれ1万口当たり50円とさせていただきました。
当ファンドの収益分配方針および方式は、信託約款(運用の基本方針および第46条)に定めており、第47期の分配内容を以下の通りご説明します。なお、円未満は四捨五入しています。

(1) 分配対象収益額の範囲について

経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みません。)等の全額とします。

第47期の分配対象収益額の範囲は、経費控除後の利子・配当収入33円、繰越欠損金補てん後の有価証券売買損益0円、前期からの繰越分配可能額85円(追加信託差損益金のうち配当等相当額85円、および分配準備積立金0円)の合計額118円でした。

このうち、50円を計上し、次期以降の繰越分配可能額として、分配準備積立金0円と追加信託差損益金のうち配当等相当額68円の合計68円(※)を繰り越しました。

※繰越分配可能額は、当期末の基準価額に含まれていません。

(2) 分配対象についての分配方針

委託者(当社)が基準価額水準、市況動向を勘案して、利子・配当収入を中心に分配金額を決定します。

第47期の利子・配当収入(経費控除後)は33円でした。

この利子・配当収入を中心に分配金額(税込み)を50円と決定しました。

なお、分配金に充てなかった留保益については、特に制限を設けず、運用の基本方針に則した運用を行います。

◇分配金は、「普通分配金(収益の分配に相当)」と「特別分配金(元本の一部払い戻しに相当)」に区分されます。

◇普通分配金について、10%(所得税7%、地方税3%)の税率により源泉徴収が行われます。申告不要制度が適用されますが、確定申告を行い、総合課税または申告分離課税を選択することもできます。

◇法人の受益者の場合、税率が異なります。

◇特別分配金は、受益者の元本の一部払い戻しに相当しますので課税されません。

◇特別分配金が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該特別分配金を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド

第4期(2011年5月17日決算)〔計算期間：2010年5月18日～2011年5月17日〕

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期限	無期限
運用方針	新興国が発行した国債等(主として、現地通貨建てとしますが、米国ドル建ておよびユーロ建ての国債等も含まれます。)に投資することにより、安定的な収益確保を図るとともに、信託財産の中長期的に着実な成長を目指して運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	新興国の政府、政府機関もしくは企業の発行する債券(エマージング・マーケット債券)を主要投資対象とします。(主として、現地通貨建てとしますが、米国ドル建ておよびユーロ建ての国債等も含まれます。)
組入制限	株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		JPモルガンGBI-EM Diversified 指数(円ベース)		債券 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率			
(設定日) 2007年5月31日	円 10,000	% —	185.37	% —	% —	% —	百万円 12,432
1期(2008年5月19日)	9,795	△ 2.1	185.11	△ 0.1	96.4	—	62,539
2期(2009年5月18日)	8,276	△ 15.5	158.68	△ 14.3	95.9	—	45,016
3期(2010年5月17日)	9,677	16.9	181.27	14.2	96.5	—	58,437
4期(2011年5月17日)	9,750	0.8	184.84	2.0	96.2	—	65,198

(注1) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

(注2) ベンチマーク(JPモルガンGBI-EM Diversified指数(円ベース))は、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指数を用いております。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		JPモルガンGBI-EM Diversified 指数(円ベース)		債 券 組入比率	債 券 先物比率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2010年5月17日	円 9,677	% —	181.27	% —	% 96.5	% —
5月末	9,460	△ 2.2	177.00	△ 2.4	96.9	—
6月末	9,149	△ 5.5	171.86	△ 5.2	96.3	—
7月末	9,447	△ 2.4	179.27	△ 1.1	96.6	—
8月末	9,306	△ 3.8	176.47	△ 2.7	96.1	—
9月末	9,665	△ 0.1	183.11	1.0	97.4	—
10月末	9,448	△ 2.4	179.29	△ 1.1	96.8	—
11月末	9,427	△ 2.6	177.49	△ 2.1	96.7	—
12月末	9,337	△ 3.5	177.39	△ 2.1	96.9	—
2011年1月末	9,367	△ 3.2	177.66	△ 2.0	96.5	—
2月末	9,434	△ 2.5	178.30	△ 1.6	96.5	—
3月末	9,810	1.4	185.01	2.1	97.1	—
4月末	10,061	4.0	191.16	5.5	97.0	—
(期 末) 2011年5月17日	9,750	0.8	184.84	2.0	96.2	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) ベンチマーク(JPモルガンGBI-EM Diversified指数(円ベース))は、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指数を用いております。

■市場概況

当期の現地通貨建て新興国債券市場は堅調に推移しました。現地通貨建て新興国債券指数であるJPモルガンGBI-EM Diversified指数(米ドルベース)は、米国国債(シティグループ米国債5年指数)、高利回り社債(シティグループ米国ハイ・イールド債指数)、を上回ったものの米国株式(S&P 500)を下回るパフォーマンスとなりました。

当期の前半は、世界経済の先行き不透明感が懸念されるなか、先進国で低金利が長期化したことや米国で量的緩和政策がとられたことから、市場での流動性が高まり、債券市場も堅調に推移しました。期の後半は世界経済の回復基調がより鮮明になり投資家のリスク許容度が高まり、株式市場へ資金が向かいました。しかし、年明け以降は中東情勢の混迷が深まったため、投資家の債券市場への選好姿勢が再び強まり新興国債券も上昇しました。

新興国通貨は、潤沢な資金流入を受けて対米ドルでは全般的に上昇しました。しかし期の前半では円高米ドル安が大幅に進行したため、新興国通貨は対円で下落しました。期の後半にかけて、新興国通貨対円でも回復基調となりやや持ち直しました。新興国債券市場は期を通して堅調に推移したものの、円ベースでのパフォーマンスは小幅の上昇にとどまりました。

■運用概況

当ファンドの基準価額は、当期末時点においては、9,750円と、73円の上昇となり、期中の騰落率は0.75%の上昇となっております。

当ファンドは、主として現地通貨建ての新興国の政府、政府機関もしくは企業の発行する債券に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。運用にあたっては、引き続き、スタンディッシュ・メロン・アセット・マネジメント・カンパニー・エル・エル・シーに、運用の指図に関する権限を委託します。

■運用経過

当ファンドの当期間のリターンは0.75%の上昇となりました。現地通貨建て新興国債券指数のJPモルガンGBI-EM Diversified指数は16.55%上昇し、円は米ドルに対して約12.20%上昇(円高米ドル安)しました。

当ファンドの通貨配分では、世界経済回復の恩恵を受けることが見込まれるポーランド・ズロチ、メキシコ・ペソを期を通じてベンチマーク比高めの組入れとしました。一方で経済の先行きに不安が残るハンガリー・フォリントや経常赤字が継続している南アフリカ・ランドなどを、概ね期を通じてベンチマーク比低めの組入れとしました。対ベンチマーク比で、ポーランド・ズロチをオーバーウェイトしていたことはプラス寄与となりましたが、メキシコ・ペソのオーバーウェイト、ハンガリー・フォリントのアンダーウェイトはマイナス寄与となりました。

債券については、相対的に金利水準の高い南アフリカをオーバーウェイトする一方で、割高感の見られるタイをアンダーウェイトしました。対ベンチマーク比で、南アフリカ債券をオーバーウェイトしたことはプラスに寄与しました。

■今後の見通し

世界経済の回復基調は継続しており、投資家のリスク選好姿勢が高まる中、現地通貨建て新興国債券は今後も魅力的な投資対象と考えます。新興国は先進国を上回る経済成長を今後も遂げていくと考えられ、新興国への資金流入は今後も継続する展開を予想しております。

各国の中央銀行は引き続きインフレ抑制のため政策金利の引き上げを進めると考えており、投資対象先としても利上げ期待のある新興国の通貨を選好しています。新興国の経済成長は、当面、先進国を上回ることが見込まれ、その成長格差が海外直接投資と有価証券投資双方からの資金流入を促す要因となっています。こうしたことを背景に、現地通貨建て債券市場は、投資家にとって引き続き魅力的な投資先になると考えています。世界景気の失速が一部で懸念されており、先進諸国内でのソブリンリスクに対する懸念などから市場の変動性が高まっていますが、資金流入の動きなどを背景に、新興国通貨の堅調な推移が見込まれます。また、新興国における資本流入規制の導入が相次いでいますが、これらは自国通貨のボラティリティを抑制することが目的であり、通貨安を誘導することが目的ではないと考えています。相対的に高い利回り水準を背景に、新興国現地通貨建て債券市場は今後も堅調な展開を予想します。

スタンディッシュ社では、各国のインフレ動向などの経済情勢や資金流入動向、またこれらに対する各国政府の政策対応などに十分に注意を払いながら今後も運用を行って参ります。

■ 1万口(元本10,000円)当りの費用明細

項 目	当 期
(a) 保 管 費 用 等	29円
合 計	29円

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 保管費用等は、各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 期中の売買及び取引の状況(自 2010年5月18日 至 2011年5月17日) 公社債

			買 付 額	売 付 額
外	ア メ リ カ	社 債 券 (投資法人債券を含む)	千米ドル 6,968	千米ドル 1,493
	メ キ シ コ	国 債 証 券	千メキシコペソ 437,585	千メキシコペソ 357,157
	ブ ラ ジ ル	国 債 証 券	千ブラジルリアル 10,928	千ブラジルリアル -
	チ リ	国 債 証 券	千チリペソ 1,106,336	千チリペソ 410,342
	コ ロ ン ビ ア	国 債 証 券	千コロンビアペソ 26,753,768	千コロンビアペソ -
	ペ ル ー	国 債 証 券	千ペルーヌエボソル 58,500	千ペルーヌエボソル 4,111
	ト ル コ	国 債 証 券	千トルコリラ 160,325	千トルコリラ -(104,575)
	ハ ン ガ リ ー	国 債 証 券	千ハンガリーフォリント 2,118,948	千ハンガリーフォリント 2,154,341
	ポ ー ラ ン ド	国 債 証 券	千ポーランドズロチ 52,292	千ポーランドズロチ 26,419
	ロ シ ア	国 債 証 券	千ロシアルーブル 185,240	千ロシアルーブル -
国	マ レ ー シ ア	国 債 証 券	千マレーシアリングット 36,835	千マレーシアリングット 12,298
	タ イ	国 債 証 券	千タイバーツ 101,328	千タイバーツ 171,195
	フ ィ リ ピ ン	国 債 証 券	千フィリピンペソ 629,741	千フィリピンペソ 26,725

			買付額	売付額
外国	エジプト	国債証券	千エジプトポンド 23,247	千エジプトポンド 58,422
	南アフリカ	国債証券	千南アフリカランド 160,925	千南アフリカランド 12,165

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■主要な売買銘柄(自 2010年5月18日 至 2011年5月17日)

公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
14% TURKEY GOVT BO 09/12(トルコ)	5,926,329	9% MBONO 12/22/11(メキシコ)	2,366,493
16% TURKEY GOVERNMENT 03/12(トルコ)	1,946,512	8% HGB 02/12/2015(ハンガリー)	889,958
13.5% SAGB 09/15/2015(南アフリカ)	1,388,814	8.75% EGYPT 07/12(エジプト)	814,402
8.2% PERUGB 08/12/2026(ペルー)	1,154,924	6.25% POLGB 10/24/2015(ポーランド)	594,650
5.734% MALAYSIAN G 07/19(マレーシア)	994,268	5.125% THAILAND 03/18(タイ)	457,092
4.95% PHILIPPINES 1/21(フィリピン)	945,394	5.734% MALAYSIAN G 07/19(マレーシア)	330,650
9.5% MBONO 12/18/2014(メキシコ)	895,655	10.5% SAGB 12/21/2026(南アフリカ)	149,390
5.75% POLGB 09/22(ポーランド)	870,154	5.75% POLGB 09/22(ポーランド)	149,048
7.75% COLOMBIA REP 4/21(コロンビア)	741,169	11.3% RUSSIAN CLN 10/12(アメリカ)	122,006
10% MBONO 12/05/2024(メキシコ)	638,991	8.2% PERUGB 08/12/2026(ペルー)	119,488

(注) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

■利害関係人との取引状況等(自 2010年5月18日 至 2011年5月17日)

期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細
 外国(外貨建)公社債
 (A) 種類別開示

(2011年5月17日現在)

区 分	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ア メ リ カ	千米ドル 40,159	千米ドル 43,468	千円 3,521,382	% 5.4	% —	% —	% —	% 5.4
メ キ シ コ	千メキシコペソ 1,163,203	千メキシコペソ 1,308,887	9,018,231	13.8	—	4.1	6.3	3.5
ブ ラ ジ ル	千ブラジルレアル 22,141	千ブラジルレアル 87,122	4,326,510	6.6	—	6.4	0.3	—
チ リ	千チリペソ 670,000	千チリペソ 667,553	114,685	0.2	—	0.2	—	—
コ ロ ン ビ ア	千コロンビアペソ 78,869,000	千コロンビアペソ 99,597,696	4,432,097	6.8	—	1.8	5.0	—
ペ ル ー	千ペルーヌエボソル 179,795	千ペルーヌエボソル 200,572	5,886,809	9.0	—	6.3	2.5	0.3
ト ル コ	千トルコリラ 217,760	千トルコリラ 235,305	11,991,151	18.4	9.6	—	—	18.4
ハンガリー	千ハンガリーフォリント 11,550,700	千ハンガリーフォリント 11,976,931	5,132,115	7.9	—	2.7	5.2	—
ポーランド	千ポーランドズロチ 117,605	千ポーランドズロチ 114,674	3,340,457	5.1	—	4.7	0.4	—
ロシア	千ロシアルーブル 180,000	千ロシアルーブル 192,249	553,677	0.8	—	0.8	—	—
マレーシア	千マレーシアリンギット 60,980	千マレーシアリンギット 68,844	1,831,943	2.8	—	2.8	—	—
タイ	千タイバーツ 425,550	千タイバーツ 463,123	1,236,539	1.9	—	1.9	—	—
フィリピン	千フィリピンペソ 614,000	千フィリピンペソ 611,168	1,142,884	1.8	0.4	1.8	—	—
南アフリカ	千南アフリカランド 729,260	千南アフリカランド 877,812	10,200,178	15.6	—	1.4	14.2	—
合 計	—	—	62,728,665	96.2	10.0	34.9	33.8	27.6

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) —印は組入れなし。

(注4) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 個別銘柄開示

外国(外貨建)公社債 銘柄別

(2011年5月17日現在)

銘柄名	種類	利率	償還年月日	額面金額	評価額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		%		千米ドル	千米ドル	千円
11.3% RUSSIAN CLN 10/12	普通社債券 (含む投資法人債券)	11.3	2012/10/19	25,488	27,517	2,229,181
11.3% RUSSIAN CLN 10/12		11.3	2012/10/19	1,100	1,151	93,245
11.3% RUSSIAN CLN 10/17		11.3	2012/10/17	6,435	6,540	529,866
RUSSIAN CLN 01/13		7.15	2013/1/23	1,008	1,156	93,656
RUSSIAN CLN 01/13		7.15	2013/1/25	1,471	1,603	129,910
RUSSIAN CLN 10/12 0416		11.3	2012/10/17	574	647	52,423
RUSSIAN CLN 10/12 0427		11.3	2012/10/17	1,184	1,344	108,940
RUSSIAN CLN 10/12 0616		11.3	2012/10/17	2,897	3,507	284,157
小計		—	—	—	—	3,521,382
(メキシコ)				千メキシコペソ	千メキシコペソ	
10% MBONO 12/05/2024	国債証券	10.0	2024/12/5	258,135	315,776	2,175,700
10% MEXICAN BONOS 11/36		10.0	2036/11/20	56,200	67,855	467,527
9% MBONO 12/22/11		9.0	2011/12/22	45,725	46,957	323,535
9% MEXICAN BONO 12/20/12		9.0	2012/12/20	268,610	284,431	1,959,730
9.5% MBONO 12/18/2014		9.5	2014/12/18	534,533	593,866	4,091,737
小計		—	—	—	—	9,018,231
(ブラジル)				千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	
10% BRAZIL NTN-F	国債証券	10.0	2017/1/1	5,320	49,939	2,479,991
10% BRAZIL NTN-F 21/01		10.0	2021/1/1	1,721	15,556	772,553
10% NOTA DO TESOURO 1/14		10.0	2014/1/1	360	3,533	175,449
12.5%BRAZIL		12.5	2022/1/5	14,740	18,093	898,515
小計		—	—	—	—	4,326,510
(チリ)				千チリペソ	千チリペソ	
5.5% REP OF CHILE 8/20	国債証券	5.5	2020/8/5	670,000	667,553	114,685
(コロンビア)				千コロンビアペソ	千コロンビアペソ	
12% COLOMBIA REP	国債証券	12.0	2015/10/22	55,835,000	72,641,335	3,232,539
7.75% COLOMBIA REP 4/21		7.75	2021/4/14	16,284,000	18,312,986	814,927
9.85% COLOMBIA REP		9.85	2027/6/28	6,750,000	8,643,375	384,630
小計		—	—	—	—	4,432,097
(ペルー)				千ペルーヌエボソル	千ペルーヌエボソル	
12.25% PERU BONO SO 8/11	国債証券	12.25	2011/8/10	5,835	5,959	174,905
6.9% PERU B SOBERAN 8/37		6.9	2037/8/12	2,110	1,999	58,671
8.2% PERUGB 08/12/2026		8.2	2026/8/12	72,135	79,536	2,334,383
8.6% PERUGB 08/12/2017		8.6	2017/8/12	52,290	58,549	1,718,416
9.91% PERUGB 05/05/2015		9.91	2015/5/5	47,425	54,529	1,600,433
小計		—	—	—	—	5,886,809
(トルコ)				千トルコリラ	千トルコリラ	
10% TURKEY GOVT BO 2/12	国債証券	10.0	2012/2/15	8,700	12,699	647,175
14% TURKEY GOVT BO 09/12		14.0	2012/9/26	105,375	112,751	5,745,803
16% TURKEY GOVERNMENT 03/12		16.0	2012/3/7	103,685	109,854	5,598,172
小計		—	—	—	—	11,991,151

銘柄名	種類	利率	償還年月日	額面金額	評価額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(ハンガリー) 7.5% HGB 11/12/2020 8% HGB 02/12/2015	国債証券	% 7.5 8.0	2020/11/12 2015/2/12	千ハンガーフォント 4,016,860 7,533,840	千ハンガーフォント 4,107,436 7,869,495	千円 1,760,036 3,372,078
小計		—	—	—	—	5,132,115
(ポーランド) 5.75% POLGB 09/22 6.25% POLGB 10/24/2015	国債証券	5.75 6.25	2022/9/23 2015/10/24	千ポーランドズロチ 108,630 8,975	千ポーランドズロチ 105,461 9,212	3,072,092 268,364
小計		—	—	—	—	3,340,457
(ロシア) 7.85% RUSSIA-EUROBO 3/18	国債証券	7.85	2018/3/10	千ロシアルーブル 180,000	千ロシアルーブル 192,249	553,677
(マレーシア) 5.734% MALAYSIAN G 07/19	国債証券	% 5.734	2019/7/30	千マレーシアリンギット 60,980	千マレーシアリンギット 68,844	千円 1,831,943
(タイ) 5.125% THAILAND 03/18	国債証券	5.125	2018/3/13	千タイバーツ 425,550	千タイバーツ 463,123	1,236,539
(フィリピン) 4.95% PHILIPPINES 1/21 6.25% PHILIPPINES 1/36	国債証券	4.95 6.25	2021/1/15 2036/1/14	千フィリピンペソ 479,000 135,000	千フィリピンペソ 480,421 130,747	898,387 244,497
小計		—	—	—	—	1,142,884
(南アフリカ) 10.5% SAGB 12/21/2026 13.5% SAGB 09/15/2015	国債証券	10.5 13.5	2026/12/21 2015/9/15	千南アフリカランド 69,600 659,660	千南アフリカランド 80,151 797,660	931,358 9,268,819
小計		—	—	—	—	10,200,178
合計		—	—	—	—	62,728,665

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

■直物為替先渡取引残高(2011年5月17日現在)

通貨	買	売
ブラジルリアル	—	37,690,000
チリペソ	4,155,860,000	2,319,950,000
コロンビアペソ	—	31,075,000,000
マレーシアリンギット	235,515,000	—
ペルーヌエボ・ソル	—	69,930,000
韓国ウォン	8,751,500,000	—
ロシアルーブル	1,544,840,000	533,490,000
アルゼンチンペソ	44,890,000	22,445,000
フィリピンペソ	884,870,000	434,020,000
ガーナセディ	5,930,000	—
ナイジェリアナイラ	190,200,000	—
台湾ドル	—	227,530,000

(注) 当ファンドにおきましては、現地通貨の受渡しはなく、ネット金額のみを一定の期日にあらかじめ設定したレートを使って、主に米ドルによって決済する取引を行っています。このような取引をNDF(ノンデリバラブル・フォワード)といい、流動性が低く価格変動リスクが大きい通貨などを投資対象とする場合に、当該通貨のクレジット・リスクの軽減をはかる手段として利用されます。

■投資信託財産の構成

(2011年5月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	62,728,665	93.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	4,105,142	6.1
投 資 信 託 財 産 総 額	66,833,807	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てです。

(注2) 期末における外貨建て純資産(64,549,647千円)の投資信託財産総額(66,833,807千円)に対する比率は96.6%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=81.01円、1アルゼンチンペソ=19.85円、1メキシコペソ=6.89円、1ブラジルレアル=49.66円、100チリペソ=17.18円、100コロンビアペソ=4.45円、1ペルーヌエボソル=29.35円、1ユーロ=114.69円、1トルコリラ=50.96円、100ハンガリーフォリント=42.85円、1ポーランドズロチ=29.13円、1ロシアルーブル=2.88円、1マレーシアリングギット=26.61円、1タイバーツ=2.67円、1フィリピンペソ=1.87円、1南アフリカランド=11.62円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2011年5月17日)現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	122,069,807,685円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,059,599,128
公 社 債 (評 価 額)	62,728,665,096
未 収 入 金	56,780,203,070
未 収 利 息	1,388,886,907
前 払 費 用	112,453,484
(B)負 債	56,871,255,855
未 払 金	56,372,248,479
未 払 解 約 金	499,007,376
(C)純 資 産 総 額 (A - B)	65,198,551,830
元 本	66,870,805,306
次 期 繰 越 損 益 金	△ 1,672,253,476
(D)受 益 権 総 口 数	66,870,805,306口
1万口当り基準価額 (C / D)	9,750円

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(貸借対照表関係)

(注1) 当ファンドの期首元本額は60,388,534,140円、期中追加設定元本額は15,276,242,787円、期中一部解約元本額は8,793,971,621円です。

(注2) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、メロン世界新興国ソブリン・ファンド66,066,469,300円、メロン世界新興国ソブリン・ファンド(年1回決算型)516,438,597円、スタンディッシュ・メロン世界新興国ソブリン・ファンド(適格機関投資家限定)287,897,409円です。

(注3) 1口当たり純資産額は0.9750円です。

■損益の状況

当期(自2010年5月18日 至2011年5月17日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	5,665,250,384 円
受 取 利 息	5,665,250,384
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△ 5,581,588,865
売 買 益	5,778,888,952
売 買 損	△ 11,360,477,817
(C)先 物 取 引 等 取 引 損 益	595,503,562
取 引 益	2,358,777,829
取 引 損	△ 1,763,274,267
(D)信 託 報 酬 等	△ 177,343,948
(E)当期損益金(A+B+C+D)	501,821,133
(F)前 期 繰 越 損 益 金	△ 1,951,351,595
(G)追 加 信 託 差 損 益 金	△ 623,131,402
(H)解 約 差 損 益 金	400,408,388
(I)計 (E + F + G + H)	△ 1,672,253,476
次 期 繰 越 損 益 金 (I)	△ 1,672,253,476

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。